

平成 28 年の機械貿易動向について

1. 全商品貿易動向～輸出は 4 年ぶりマイナス、貿易収支は 6 年ぶり黒字～

平成 28 年(1-12 月)の全商品輸出額は、米国・欧州経済が緩やかな成長を続けたものの、円高に加え、中国の経済減速、産油国の財政難、ブラジルやロシアのマイナス成長などで、対前年比(以下同じ)7.4%減の 70 兆 358 億円と 4 年ぶりのマイナスとなった(平成 27 年 3.4%増)。これは、全商品輸出額の約 25%を占める自動車等輸送用機器(4.4%減)、約 19%の一般機械(5.6%減)、電気機器(7.3%減)、鉄鋼・非鉄金属等原料別製品(14.9%減)等が減少したことによる。

一方、全商品輸入額は、15.8%減の 66 兆 420 億円と 2 年連続のマイナスとなった(平成 27 年 8.7%減)。これは、全輸入額の約 18%を占める原油等鉱物性燃料(33.8%減)が原油価格下落等により、大幅に減少したほか、医薬品等化学製品(8.2%減)、一般機械(10.1%減)などが減少したことによる。

この結果、平成 28 年の貿易収支は 3 兆 9,938 億円の 6 年ぶりの黒字となった。(平成 27 年 2.8 兆円赤字)。

図表 1. 全商品・機械貿易動向(年)

		円建(億円)				ドル建(百万ドル)				対H19年 (円建)比
		平成27年	伸び率	平成28年	伸び率	平成27年	伸び率	平成28年	伸び率	
輸出	全商品	756,139	3.4	700,358	7.4	625,232	10.0	644,607	3.1	0.83
	機械	488,537	4.3	457,726	6.3	403,841	9.2	421,285	4.3	0.79
	シェア	65%		65%						
輸入	全商品	784,055	8.7	660,420	15.8	648,617	20.6	606,038	6.6	0.90
	機械	242,705	4.5	220,614	9.1	200,690	9.0	202,821	1.1	1.10
	シェア	31%		33%						
収支	全商品	27,916	-	39,938	-	23,384	-	38,569	-	-
	機械	245,832	4.0	237,112	3.5	203,151	9.5	218,465	7.5	0.63
	シェア									

2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向～輸出は 4 年ぶりマイナス、輸入も 7 年ぶりマイナス

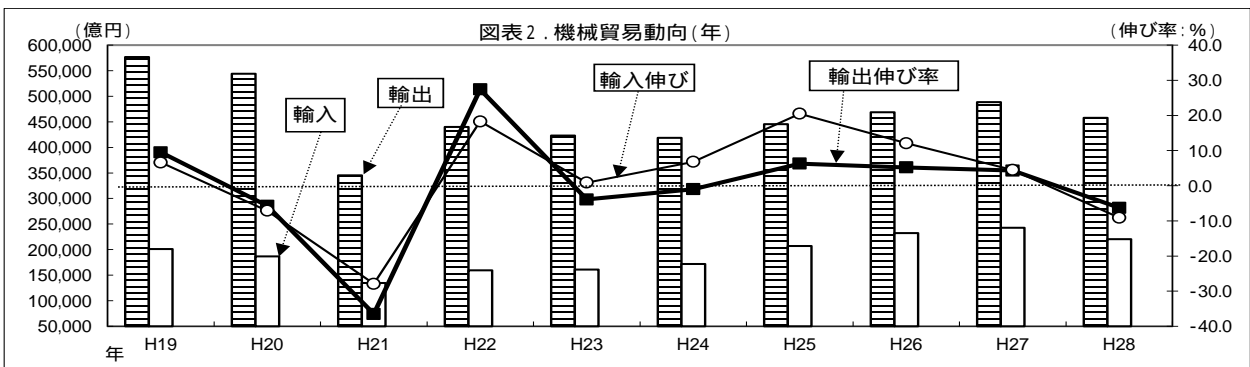
全商品輸出額の 65%を占める機械輸出額は、昨年に比べ、6.3%減の 45 兆 7,726 億円と 4 年ぶりのマイナスとなった。この間、為替は、対ドルでは、年平均レート 108.9 円で前年比 9.9%円高、対ユーロでは 120.8 円で 10.5%の円高となり、円建輸出額を約 5.7%縮小させる要因となった。

この結果、平成 28 年の機械輸出額をリーマンショック以前の平成 19 年の輸出額と比較すると 79%の水準である。

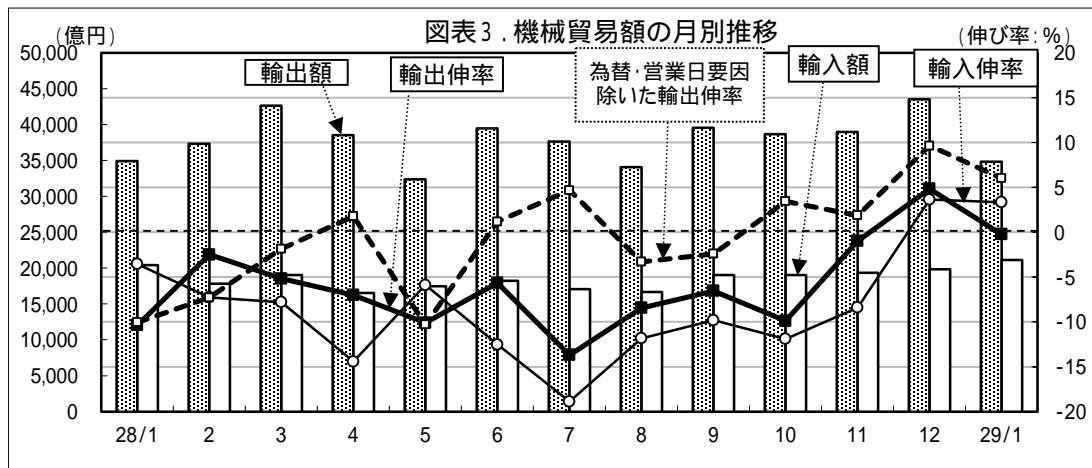
月別では、9 月以降 次第に円安傾向が進み、輸出の伸び率は、12 月にはプラスとなった。

一方、全商品の 33%を占める機械輸入額は、9.1%減の 22 兆 614 億円と 7 年ぶりのマイナスとなり(平成 27 年 4.5%増)、平成 19 年比では 110%とリーマンショック以前の水準を超えている。

この結果、機械貿易収支は約 23.7 兆円の黒字となった(平成 27 年 24.6 兆円の黒字)。



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
対ドルレート(円)	104.3	93.5	88.1	80.0	79.5	96.9	105.3	121.0	108.9
円高(+)(%)	+11.6	+10.4	+5.8	+9.2	+0.6	-21.9	-8.6	-14.9	9.9



	28/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	29/1
機械輸出伸び率 (%)	10.4	2.5	5.2	7.0	10.1	5.7	13.7	8.4	6.6	9.9	1.0	4.8	0.2

(2) 地域別輸出動向 ~ 韓国・台湾向けが横這、それ以外の地域向けはマイナス ~

機械輸出を地域的にみると、韓国・台湾向けを除いて5地域がマイナスとなった。

機械輸出の約26%を占める最大輸出地域である北米向けは、同地域向け輸出額の約52%を占める自動車(1.0%減)をはじめ、産業機械(9.9%減)、航空機部品(13.7%減)等がマイナスとなって**5.7%減**となり、

約12%を占めるEU向けは、全体の約36%を占める自動車(3.0%増)がプラスとなったものの、約15%を占める産業機械(9.4%減)、理化学用機器等軽機械(2.4%減)等が減少して**1.2%減**となった。

約10%の韓国・台湾向けは、全体の35%を占める産業機械(13.7%増)がプラスとなったものの、電子デバイス(1.6%減)、重電気機械(8.7%減)等がマイナスとなって**0.1%増**となり、

約20%の中国向けは、産業機械(1.6%増)がプラスとなったものの、電子デバイス(8.1%減)、軽電気機械(7.2%減)等がマイナスとなって、**7.1%減**となった。

約15%のASEAN・南アジア向けは、インドネシア(12.5%減)、タイ(10.4%減)、ベトナム(10.3%減)、マレーシア(9.6%減)、シンガポール(9.4%減)等がマイナスとなり、機種別では、自動車(5.6%減)、産業機械(8.7%減)、電子デバイス(12.7%減)等が減少し、**8.7%減**となり、

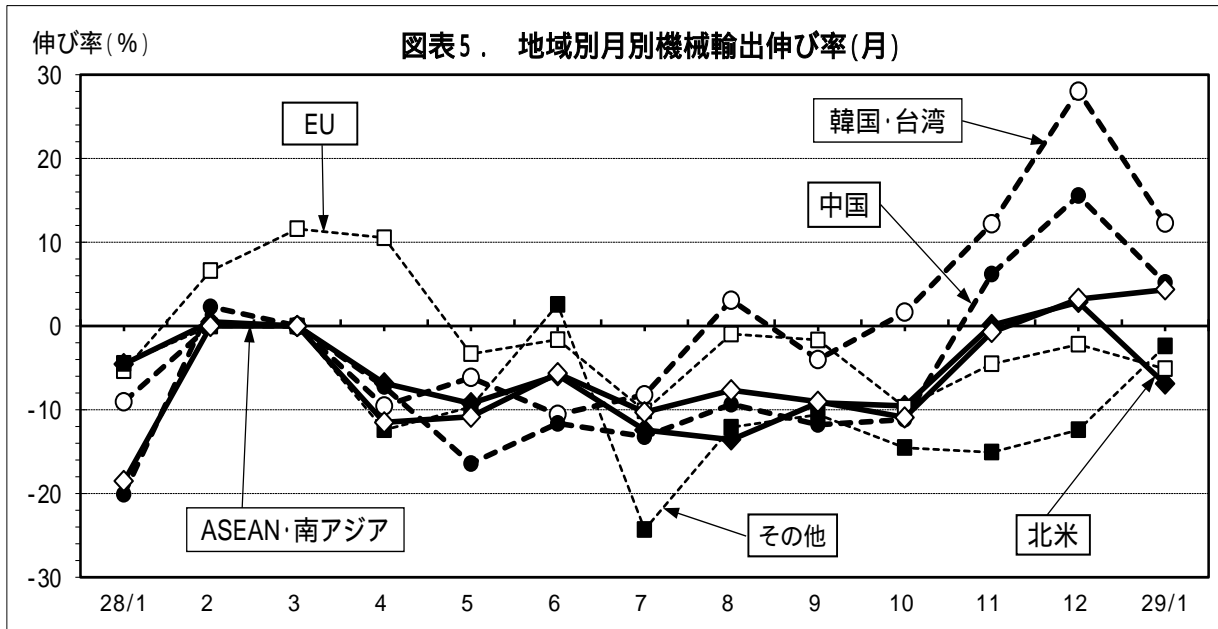
約17%の**その他地域向け**は、中近東(18.6%減)、中南米(8.8%減)等がマイナスとなり、機種別では船舶(6.6%増)等が増加したものの、自動車(14.6%)、産業機械(7.9%減)が減少して**11.0%減**となった。

各地域向けを平成19年と比較すると、リーマンショック前の水準を上回った地域はなく、ASEAN・南アジア、中国向けが90%台、韓国・台湾、北米向けが80%台、その他地域向けが70%台、EU向けが50%台となっている。

図表4. 地域別機械輸出動向(年)

	平成26年			平成27年			平成28年			対H19年 比
	金額	伸び率	シI7	金額	伸び率	シI7	金額	伸び率	シI7	
全世界計	468,482	5.2	100.0	488,537	4.3	100.0	457,726	6.3	100.0	0.79
北米	113,975	4.3	24.3	126,207	10.7	25.8	118,972	5.7	26.0	0.80
EU	53,672	9.9	11.5	56,502	5.3	11.6	55,821	1.2	12.2	0.59
韓国・台湾	42,772	2.5	9.1	46,546	8.8	9.5	46,573	0.1	10.2	0.82
中国	100,193	8.7	21.4	100,315	0.1	20.5	93,177	7.1	20.4	0.92
ASEAN・南アジア	70,349	2.2	15.0	73,964	5.1	15.1	67,563	8.7	14.8	0.98
その他	87,521	3.6	18.7	85,004	2.9	17.4	75,620	11.0	16.5	0.71

は、前年比10%以上の増加



(3) 業種別輸出動向 ~ 21 業種中 18 業種が前年比マイナス、うち 8 業種が二桁マイナス ~

平成 28 年は全 21 業種のうちマイナスの業種が 18 業種と前年に比べて 11 業種増加した。全体の 36%を占める自動車(4.9%減)をはじめ 18%を占める産業機械(2.8%減)、8%の電子デバイス(7.9%減)の大型業種がマイナスとなったことに加え、民生用電子機械(11.8%減)、光学機械(17.8%減)、工作機械(27.2%減)、通信機械(13.2%減)等 8 業種が二桁マイナスとなった。他方、プラスとなったのは船舶(1.6%増)、繊維機械(0.1%増)、鉄道車両(34.3%増)の 3 業種であった。

これを平成 19 年と比べると、リーマンショック以前の水準を超えたのは鉄道車両、航空機部品、軽機械、ベアリング、医療機械の 5 業種(前年 8 業種)で、電子計算機は 30%台、民生用電子機械は 40%台に止まっている。

図表6. 上位21業種の輸出額の動き(年)

(単位: 億円)

平成26年			平成27年			平成28年			対H19 年比
業種名	金額	伸び率	業種名	金額	伸び率	業種名	金額	伸び率	
自動車	161,657	3.4	自動車	172,661	6.8	自動車	164,277	4.9	0.83
産業機械	79,604	5.6	産業機械	82,923	4.2	産業機械	80,639	2.8	0.91
電子デバイス	36,560	3.9	電子デバイス	38,797	6.1	電子デバイス	35,741	7.9	0.69
軽電気機械	24,147	5.1	軽電気機械	25,026	3.6	軽電気機械	23,344	6.7	0.76
重電気機械	24,004	8.4	重電気機械	23,716	1.2	重電気機械	21,761	8.2	0.86
軽機械	18,426	9.8	軽機械	19,508	5.9	軽機械	18,632	4.5	1.15
民生用電子機械	17,844	4.2	民生用電子機械	18,625	4.4	船舶	17,025	1.6	0.79
光学機械	17,633	10.3	船舶	16,755	0.0	民生用電子機械	16,426	11.8	0.40
船舶	16,748	6.0	光学機械	16,615	5.8	光学機械	13,659	17.8	0.93
建設機械	12,236	6.8	建設機械	11,421	6.7	建設機械	11,108	2.7	0.67
工作機械	10,629	25.8	工作機械	10,351	2.6	航空機部品	8,876	7.1	1.79
航空機部品	8,423	24.6	航空機部品	9,554	13.4	工作機械	7,535	27.2	0.77
通信機械	6,650	16.2	通信機械	7,727	16.2	通信機械	6,708	13.2	0.63
電子計算機	5,535	0.2	電子計算機	5,682	2.7	医療機械	5,155	6.7	1.02
医療機械	4,982	14.5	医療機械	5,524	10.9	電子計算機	4,987	12.2	0.35
ベアリング	4,875	11.3	ベアリング	4,939	1.3	ベアリング	4,345	12.0	1.10
陸用内燃機関	4,402	7.7	陸用内燃機関	4,300	2.3	陸用内燃機関	4,026	6.4	0.86
繊維機械	2,496	0.3	農業機械	2,418	10.1	繊維機械	2,145	0.1	0.68
農業機械	2,195	17.3	繊維機械	2,142	14.2	農業機械	2,130	11.9	0.91
産業車両	1,512	5.8	産業車両	1,504	0.5	鉄道車両	1,401	34.3	1.88
鉄道車両	680	7.5	鉄道車両	1,043	53.4	産業車両	1,284	14.6	0.52
21業種合計	461,238		21業種合計	481,233		21業種合計	449,920		0.79

前年比10%以上の増加: 産業機械: 半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン
 民生用電子機械: デジカ、TV、部品、電子計算機: ハソク、HDD、プリンター等部品、軽機械: 試験・検査機、理化学用機器
 軽電気機械: 白物家電、電子計測器、配電機器、電池、光学機械: その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品
 通信機械: 通信機械部分品、受信変換、その他送受信

(4) 機械輸入動向～6 地域先すべてでマイナス、電子デバイス、電子計算機等が大幅減～

平成 28 年の機械輸入額は、9.1%減と 7 年ぶりのマイナスとなった(平成 27 年 4.5%増)。地域別では、機械輸入額の 40%を占める中国(11.1%減)をはじめ、金額順に ASEAN・南アジア(9.3%減)、北米(4.9%減)、EU(3.0%減)、韓国・台湾(13.5%減)、その他地域(8.7%減)と 6 地域先すべてでマイナスとなった。

機種別では、航空機・部品等(4.0%増)、乗用車(3.3%増)がプラスとなったものの、主要輸入機種の電子デバイス(16.1%減)、電子計算機(12.0%減)、携帯電話(4.8%減)をはじめ、上位 13 機種のうち 11 機種がマイナスとなった。

なお、輸入額が輸出額を上回ったのは、電子計算機、携帯電話、航空機・部品等、白物家電、医療機械、配電機器、受信変換その他送受信、時計、TV である。

図表 7. 機械輸入額上位 13 機種(年)

(単位:億円)

平成 26 年				平成 27 年				平成 28 年			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	28,374	17.3	12.2	電子デバイス	29,659	4.5	12.2	電子デバイス	24,894	16.1	11.3
電子計算機	24,344	15.5	10.5	電子計算機	22,903	5.9	9.4	電子計算機	20,149	12.0	9.1
携帯電話	17,380	7.3	7.5	携帯電話	17,479	0.5	7.2	携帯電話	16,642	4.8	7.5
自動車部品	12,575	20.9	5.4	自動車部品	13,747	9.3	5.7	航空機・部品等	13,170	4.0	6.0
航空機・部品等	11,633	8.4	5.0	航空機・部品等	12,665	8.9	5.2	自動車部品	13,037	5.2	5.9
乗用車	10,993	6.4	4.7	乗用車	10,858	1.2	4.5	乗用車	11,221	3.3	5.1
白物家電	8,757	6.4	3.8	白物家電	8,901	1.6	3.7	白物家電	8,157	8.4	3.7
医療機械	7,423	8.2	3.2	医療機械	7,825	5.4	3.2	医療機械	7,715	1.4	3.5
受信変換その他送受信	6,390	4.8	2.8	配電機器	6,667	7.1	2.7	配電機器	6,054	9.2	2.7
配電機器	6,224	8.9	2.7	受信変換その他送受信	6,648	4.0	2.7	受信変換その他送受信	6,013	9.6	2.7
コンデンサー等部分品	4,482	10.3	1.9	その他の配電制御装置	4,892	14.3	2.0	その他の配電制御装置	4,441	9.2	2.0
その他の配電制御装置	4,280	19.7	1.8	コンデンサー等部分品	4,431	1.1	1.8	コンデンサー等部分品	4,082	7.9	1.9
風水力機械	3,765	18.1	1.6	風水力機械	4,068	8.1	1.7	風水力機械	3,752	7.8	1.7
13機種合計	146,620		63.1	13機種合計	150,743		62.1	13機種合計	139,327		63.2

前年比10%以上の増加。 民生用電気機械:白物家電
 ・受信変換その他送受信機器:ルーター、LANスイッチ等 ・その他の配電制御装置:スイッチ、配電盤、制御盤等